

第 26 期 事業計画書

特定非営利活動法人 里山倶楽部

I. 事業期間

2026 年（R8）7 月 1 日～2027 年（R9）6 月 30 日

※活動計画の期間は 2026 年（R8）4 月 1 日～2027 年（R9）3 月 30 日

II. 事業の実施計画 <特定非営利活動に係る事業>

1. 主催事業

(1) 里山に関する保全及び管理事業

管理の行き届かない里山を対象に、密生林の間伐や下草刈り、苗木の植栽、田畑の維持作業等を行い、薪炭林の復活や多様な動植物の生育地として保全・管理を行う。斜面修復作業は、ひきつづき伝統的なシガラ・石積み工法に取り組み、講師を招いた環境改善作業を実施する。

<継続> 里山ボランティアの日、弘川千年の森、とんびくらぶ、森林ゼミ、たわわ果林組、炭もり、環境改善作業

(2) 里山に関する環境教育事業

里山の自然環境、生活、歴史文化、保全管理技術等について、講師による講習や実地体験、遊びやレクリエーションを通じて学ぶ活動、子どもを対象としたプログラム等を実施する。

<継続> 里山キッズクラブ事業部、ワークショップ里山日和♪、いきよ！ツリーイング企画部

(3) 里山の保全管理及び環境教育に関する人材育成事業

里山の保全管理の技術指導や環境教育の企画運営を担う人材を養成する講座を開催する。「里山と暮らす応援講座」は、生き物調査編のテーマで実施する。

<継続> 里山と暮らす応援講座、森創り技術者 安全技能講習（もりあん講習会）

(4) 里山を含む流域及び地域の人、もの、経済の循環システムづくりに関する事業

里山と地域との間に人材の交流や物の往来を伴う経済的な循環を創出するため、炭・薪の生産販売と里山管理作業に継続して取り組む。

<継続> 里山事業部、源パラ販売部

(5) 里山に関する再生可能エネルギーの導入、普及、啓発事業

里山の資源に新たな価値を生み出す再生可能エネルギーとして、太陽光発電の設置や炭を活用した発電などの自然エネルギー活用試験にひきつづき取り組む。

<継続> お日様クラブ

(6) 里山に関する棚田保全事業及び農業

里山と一体となって地域の自然や歴史文化の拠りどころとなっている棚田の保全活動、および里山源流米・無農薬野菜などの生産販売を行う農業に取り組む、無農薬農業を実践するグループ「イポイポ村」も継続開催する。

<継続> 源流米パラダイス、イポイポ村、チーム蓮根

(7) 上記に関する受託事業

(1) ～ (6) に関して、行政や公共団体からの委託業務および個人・企業・その他民間からの里山管理に関する業務を受託する。

＜継続（予定）＞

- ・弘川寺歴史と文化の森ササユリ管理業務（河南町）：弘川寺での草刈り業務
- ・自然環境保全活用調査（富田林市）：市内の緑地調査、保全手法の提案業務

2. 協働・共催事業

地元自治体や小学校などの教育機関、企業 CSR 活動との協働で里山保全活動や普及啓発活動に取り組む。

(1) 自治体との協働・共催事業

＜継続＞ かなん桜プロジェクト：かなん桜まつり（3月）、植樹活動

＜新規＞ かしわら森塾：柏原市（12月）

(2) 教育機関、他団体との協働・共催事業

＜継続＞ かなん桜小学校・学校林活動

森のようちえん どんぐり

木育・森育 近畿フォーラム

自動カメラ設置によるほ乳類調査（大阪府生物多様性センター）

チャリティネット森が好き！寄付募集事業

(3) 企業 CSR 活動との協働・共催事業

＜継続＞ 北港商事(株) 里山ボランティア体験（5月）

3. イベント参加・協力、講師派遣等

・4月～ まちマルシェ（羽曳野市 出店）

・8月 夏休みワークショップ大集合（川上村森と水の源流館 出店）

・11月 マツサポ出張講座（松原市市民活動サポートサロン）

4. その他会員対象事業など

- ・事務局業務の継承について、ひきつづき役割分担や担当者、継承時期などの検討する。
- ・活動の安全管理のための赤十字救急法短期講習会を開催する（8月）。
- ・通信「ちゃこーる」を年12回発行し、希望者にはメールでの配信を行う。

Ⅲ. 総会、理事会、運営会議

・総会 2026年8月

・理事会 2026年7月

・運営会議（社員会議） 毎月1回開催